ONE TEAM

市川市立第三中学校
第１学年だより　№2
令和２年５月１１日

学ぶことの意義

新型コロナウイルスの影響で休校が続き、今後の見通しも不透明な中、学校生活が平常に送れないことに不安を抱いている人も多いと思います。

今回は学校生活の中でも多くの時間を占める学習について、五教科の先生方から、学習することの意義や授業に臨む時心がけてほしいことを伝えていただきます。今後の学習の参考にして下さい。

国語科から

国語科では「国語で正確に理解し、適切に表現する力の育成。」を目指しています。それは社会生活をしていく上で欠かせない力です。授業でも、課題の文章や仲間の主張していること等をしっかり聴き正確に理解した上で、自分の考えを深めて発表することを心がけてください。

そのためには、予習では音読して意味の分からない言葉を調べたり、「みちしるべ」（教科書 26 頁など）の内容を考えたりするとよいでしょう。復習では、ワークの問題を解いたり教科書を再度音読したりすると理解度が確認できます。また、「単元別漢字」を何度も繰り返して語彙を増やしたり、関連する本を読んだりすることも有効です。日ごろから辞書を一杯引きましょう。また、「単元別漢字」やワークは、書き込まなければ先に進めてもかまいません。漢検取得を目指すのも良いと思います。

英語科から

英語科でも、細かい学習方法は他の教科でも書かれている通りです。更に声に出してたくさんの英語に触れましょう。間違えることをおそれず積極的に挑戦しましょう。英語を学ぶ理由は人それぞれで、変化し続けると思います。液晶画面とスピーカーを通して対話できるということは、世界中の誰とでもつながれるということですね。もしかしたら日本の歴史や文化についてや、あなたのことなどを聞かれるかも知れません。そんな時、素晴らしい知恵や技術、経験を積んできた方々や地域のこと、あなたの大切にしていることを英語で伝えられるようになったら、それらを守ることにつながると思うのです。まずはその基礎を身につけるときですね。皆さんとの授業を楽しみにしています。

数学科から

数学では“数が苦”ではなく“数楽”にするために、6 つの約束を守ってください。

① **忘れ物をしないようにしよう！**
② **授業は皆で作るもの！**チャイム着席をし、授業に集中して分からない人を笑ったりせず皆で教えあう雰囲気をつくってください。
③ **ノートをきちんと作ろう！**色ペンなどを使って工夫をして、自分の参考書づくりを目指してください。
④ **常に頭をフル回転！**自信がなくても、たぶん…でもいいです。とにかく思いついたことや気づいたことはノートに書きとめ、様々な方法で表現できるように、技術を身に着けていきましょう。
⑤ **提出物の期限は守ろう！**ギリギリにやると大変なので、毎日少しずつ計画的に進めましょう。
⑥ **とにかく毎日復習を！**数学は、前に習ったことを使って考える教科です。今つまずくと、どんどん苦しくなってきます。今を大切に、繰り返し演習などを行い、身につくまで**反復練習**をしましょう‼

社会科から

社会科では小学校で学習した地理、歴史、公民の内容をより深く学ぶことで、将来的に国際社会に生きる日本人としての基礎をつくることを目指しています。私たちの生活する社会は世界とつながっています。そんな世界中の人々がどんな生活をしているのかを学ぶところからスタートします。それぞれの分野が関連していることを知るのがとても楽しいと思います。どうしても社会科は覚えることが多くて大変！という人もいますが、覚えようとするのではなく、学習内容に対して興味を持つことが一番大事です。そのために多くの写真や資料を使っていきます。新しい発見「へぇー」「なるほど」をたくさん見つけていきましょう。

理科から

理科は、他の教科のような知識を習得する時間のほかに、実験や観察を理科室で行う機会も多いです。これらの学習を通して、自然の事物や現象についての理解を深めていくことを目指しています。日常生活の中で感じる疑問なども追及していく気持ちがあると良いと思います。ただし、理科室での授業は危険を伴うこともあります。いつも以上に注意をしながら取り組んでください。授業で学んだことを、ワークを使って家庭学習を行い、試験前に再度取り組むと良いと思います。